基本調査票

本調査票は、貴事業所の基本的な概要について記載していただくものです。

		本調査票の	の記入日	:	平成	30	年	6	月	8	日
設置・運営主体	L R ±										
設置主体	- 上尾市 										
経営主体	上尾市										
事業所名			1 4 미리	/n /	s =r						
(施設名)	上尾市立原市保育所 		種別	保育 	I PJT						
所在地	7 362-0021			•							
	上尾市原市32	2 4 1									
電話	048-721-0519										
FAX	048-721-1158										
Email	<u>s173700@city.ageo</u>										
URL											
施設長氏名	野本 美佐子										
調査対応担当者		(列	f属、職	名:	原市保	育所	• 所)
利用定員		120	名 開記	设年	昭和	30	年	6	月	1	日
理念・基本方針	•										
②すべ ③保記 2基本方針 ①乳線 ②子と 発掘	くての児童が心身ともに低くての児童の生活をひとしまるともに、すべての児童の生活をひとしまるといます。 はいい はい	く保障し愛される。 は一く保障し愛される。 は一くないでは、 はのないでは、 はいでは、 はいでは、 は	護も を生ん を生がら は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	かに期でる	育成す ・ ・ ・ ・ ・ ・ で で り、 を を で を で る で る で る で る で る で る で る ろ る ろ る る る る	・ 人と 用意 。	し、				
④保記 努る ⑤地域	と教育が一体となって、 養者と密接な連携をとり、 りる子どもの最善の利益を 域における子育て支援のた 言するなどの社会的役割を	保育の内容管 考慮し、子の とめに、乳幼!	等が保護 どもの福	者の)理解と 全重視し	協力 た保	を得 護者	支援	を行		
開所時間 (通所施設のみ)	平日 AM7:00~PM7	: 00 土曜日	AM7	: 00) ∼ PM6 :	00					

【利用者の状況に関する事項】

〇保育所の場合 (通常保育)

	定	員	利用児童数	クラス数	1 クラスあたり 平均児童数	1 クラスあたり 平均保育士数
O歳児		12	9	1		
1 歳児		15	15	1		
2 歳児		18	18	1		
3 歳児		25	25	1		
4 歳児		25	25	1		
5 歳児		25	24	1		
計		120	116	6	_	_

⁽注) 1クラスあたり平均児童数は2クラス以上ある場合に記載。非常勤保育士等については常勤換算で 計算。異年齢児クラスはその区分ごとに記載。

【職員の状況に関する事項】

〇保育所の場合

常勤職員数	 数		20 人							
うち	保育士			17人 保優	ま師・看記	蒦師				1人
75	栄養士・調理	里員		2人 その)他()		人
非常勤職員	数	9 人	(常勤換算	4. 6		人)				
	保育士			6 人	(常勤技				2. 9	人)
うち	保健師・看記	隻師		人	(常勤技					人)
70	栄養士・調理	里員		2 人	(常勤技				1. 2	人)
	その他(事務)	1 人	(常勤技	 與算			0. 5	人)
			員:それぞれ <i>0</i> ・調理員:調理							
(2)前年原	き採用・退	採用	常勤:		1人	非常菫	h :			0人
職の状況		退職	常勤:		0 人	非常茧	h :			1人
(3) 常勤職員 (うち保育士・保健師・看護師) の平均年齢 37 歳 (35 歳)							歳)			
(4)常勤耶	職員 (うち保	育士・保健的	師・看護師) <i>0</i>)平均在職	年数	1. 7	年	(1. 7	年)
	(注)現在の保育所での在職年数。ただし、同一の運営主体(法人・自治体)内の児童福祉施設間の異動は通算可(公営の場合には保育主管課在職期間も通算可)。小数点以下第二位を四捨五入。									

【本来事業に併設して行っている事業】

(保育所の場合)

事業名	実施の有無	利用料					
乳児保育	0	_					
延長保育	0	朝7:00~7:29夕6:31~7:00 月額2000円・1回利用100円					
休日保育							
障害児保育	0	_					
一時保育							
地域子育て支援センター							
乳幼児健康支援一時預かり事業(病後児保育)							
アレルギー等対応給食	0	_					
その他(事業名:)							
(注) 実施事業には有無欄に〇を付し、利用料を記載する。自主事業も含む。							

【ボランティ	ア等の受け入れに関する事項】
• 平成	29 年度におけるボランティアの

・平队	29 年度におけるホブンテイアの受け入れ致(延へ入致)	
	0 人	
. #= \.=		

・ボランティアの業務

【実習	牛(の受の	け	入	h`

• 平成	29	年度し	こおけ	る実習	牛の妥	け入	わ.数	(実数)

社会福祉士 人

介護福祉士 人

その他 15 人

【施設の状況に関する事項】

※耐火・耐震構造は新耐震設計基準(昭和56年)に基づいて記入。

〇保育所の場合

(1)建物面積			1396. 1 m ²			
(保育所分)	児童1人	 あたり	11.6 ㎡(計算式	:建物延べた	末面積合計-	÷定員)
(a) R+T1+			518 m ²			
(2)園庭面積 	児童1人	あたり	4.3 ㎡(計算式	:園庭面積台	合計÷定員)	
(3)耐火・耐震構造	耐火			2	_	
	耐震			2	_	
(4)建築(含大改築)	年 平成	28 年				

【サービス利用者からの意見等の聴取について】

貴施設(事業所)において、提供しているサービスに対する利用者からの意見を聞くためにどのような取り組みをされていますか。具体的にご記入ください。

•	懇談会、	個別面談、	保育参加を呼びかけ	て参加して頂き、	保育所での様子や生活を理解し	7
	頂き感想	や意見を間	き機会をつくる。			

- ・行事後にアンケート調査を行い、意見、感想をもとに全職員で共有し、改善できる所は 取り入れる。
- 意見箱を設置している。
- 苦情解決第三者評価委員制度を取り入れている。

【その他特記事項】

貴施設(事業所)の特徴的な取り組み等について具体的にご記入ください。

- ・配慮の必要な児童、保護者に対して、全職員で対応できるよう連携をとり共有し合う。
- ・保育報告会「こんなに大きくなりました」を行い、以上児、未満児別れて映像と保育内容 の説明をしながら、保育所での様子を伝えている。
- ・近隣の私立との交流を行い、人形劇、ジャガイモ植え(畑作り)なで取り組を行っている。
- 保護者に衣類、靴などのリサイクルBOXを利用して頂いている。

【第三者評価の受審状況】

・受審回数(前回の受審時期)

_____1 ____回 (平成 20 年度)